



商 工 会 報

あ ち

第 55 号

発行 阿智村商工会  
電話0265-43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷株

# 第3回 阿智商工祭

## 明るいまらしの笑顔と未来づくりに



宝 投 げ

### 商工祭

### 最高の人出!

実行委員長

園原 峯正

秋晴れの空の下で、年毎に盛り上がりを感じながら、商工祭が盛大に実施されました。協賛下さいました企業各社やポイントカード加盟店を始め各部、支会、グループの皆様  
に心より感謝を申し上げます。

長引く経済不況の下で会員が知恵をしぼり力を合せて、限られた予算でどう盛り上げるか、また会場の変更等もあり、部会、実行委員会を何回も重ね、当日の成功を得たことが会員相互の信頼と自信につながるものとして評価出来ると思えます。

内容的にも、商業、工業それぞれの分野に精通した、楽しい中にも説得力を持った展示体験、販売コーナーの演出が出来ました。ポイントカード店会前のお客様の長い列も地元商店への信頼と人気の現れと明るい一面を見たと思います。祭りを盛り上げた力が、明日に向けての強い力となるように期待いたします。

# 厳しさを増大する商工業

## 村へ対策6項目を要望

十一月十三日(水)、中山商工会長は商工業振興に関する六項目を要望書として村長宛に提出いたしました。

この時期に要望書を提出したのは、十一月村議会が十五日から開催されるのに合わせ、最近の厳しい経営環境を鑑みて行ったものです。

当日は原商業・サービス業部長、片桐工業・建設業部長が同行し、要望の趣旨説明を行う等いたしました。

〔要望項目( )は要望の主目〕

- 1、期限付き商品券発行の支援について(プレミアム付商品券を発行するのに当たっての支援を要望。)
- 2、証明書発行手数料等の取扱について(ふくまるくんポイントで、住民票等の発行手数料や村内循環バスの運賃の支払ができるよう配慮を要望。)
- 3、村内商工業者の優先的利用について(村関連施設な

どが物資購入を行う際、村内業者の優先利用、村発注工事等に地元業者の受注確保の配慮を要望。)

- 4、下水道工事期限の緩和について(下水道の整備計画期間の延長を要望。)
- 5、商工業者の褒賞・表彰制度について(商工業者で功労のあった方の表彰制度についての要望。)
- 6、融資制度の継続について(融資制度による経営支援の継続的要望。)

### 明日をめざして 阿智村商工業観光業 地域循環型システムの形成を!

#### 村企画商工業観光課

村では、平成十二年度から三年間に商工業振興のため「ポイントカードふくまるくん」の取組に、三五〇万円の助成をしてまいりました。この事業のねらいは、村民の方が村内商工業者から商品を購入しに購入していただくか。そして、アップルロード沿いに出来た大型店舗へ買い物に行ってしまう足を少しでも留めようとするものです。県の商業統計によると、阿智村の商業における地元滞留率(地元の人が地元で買い物などで

消費する率)は、昭和六十二年には四六・六%あったものが、平成九年では二六・二%と落ち込んでいます。この先村内にお店屋さんが無くなってしまうたら、車などが無いお年寄りや、ちよつとした買い物にも大変不便なものです。一人ひとりが村内で購入出来る物は村内で買おうと心掛けたいものです。

現在村では、観光業を中心に「交流人口を増やして村づくり」を考えています。年間六十五万人もの観光客が訪れる昼神温泉郷は一大消費地であり、そこで消費するもの(村内で収穫出来る米や野菜、味噌など)を村内で賄おうという、「地産地消」の形態を考えています。観光業が発展していけば、それらに関係する地域産業が潤っていく、いわゆる地域循環型システムの形成を目指していきます。

併せて、村の商工業を今後発展させていくためには、地元で生産された、生産者の顔がわかる安全な商品や、地元の卓越した技術を生かしたなどのをうりにして、消費者から認められ、信頼されるような商品を提供していくことが必要であると考えます。

## 広域指導体制 全県で来春よりスタート

県下百八商工会は、十五年四月から県連合会を中心とする広域指導体制に移行の予定です。移行計画の骨子は次のとおりです。

- 1、県下地方事務所単位の十支部に区分して、十支部広域協議会を設立。阿智村商工会は、下伊那支部広域協議会に所属。
- 2、十五年四月から十八年三月までは、職員配置は現状のとおりで対応する。
- 3、事業等の推進に当たっては、事業等の性格と効率化を考え、市町村単位の枠組みにとらわれず、近隣商工会と連携を図りながら広域的に実施をする。
- 4、十八年四月以降は十五年四月から始まる三年間の実施状況を踏まえ、商工会のあるべき姿を確立した上で、本格的な広域指導体制に移行する。

これまで商工会は、国・県や市町村から補助金の交付を

受け事業活動を展開しているが、国や地方自治体の財政逼迫に伴ない、今後従来同様に補助金の交付を受けることが極めて厳しい状況にある。このため財政的な自立を図ることが今後の大きな課題となっている。

一方事業面でも国県の新しい重要施策の経営革新支援・創業支援等の実施体制の確立や、より高度な商工業者の支援体制の確立が必要になっている。

こうした背景等から広域指導体制へ移行を決め、会員に大きな影響が生じないよう配慮しながら、県連合会で準備が進められている。

### 地域に夢を

### 産業に活力を

### ふるさとの

### 明日を拓く

### 阿智村商工会

二〇〇三年四月、長野県内百八商工会は広域指導体制で新しく生まれ変わります。

### 自信がついたぞ！ パソコン研修四日間

下原 勤

十月二十五、二十六、二十九、三十日の四日間、商工会館で夜七時から二時間Word2000パソコン教室が行われました。参加者は商工会員の関係者で、老若男女パソコンに挑戦する精鋭達十名が集まり、美人講師のもとでしっかり勉強する事ができました。

四日間にわたりワードアト・オートシエイブ・フォント変更・クリップアートのイ



熱心に学ぶ受講者

ンポート・表の作成・右揃え・中揃え・ページ罫線など研修しました。(専門用語を使われても素人の私はまったく分からず苦戦しました。)パソコンは二年前前に買い揃えてありましたが、全く使

### 支会だより

#### ピカピカの公園に

会地支会長

小池 正寛

十月二十七日(日)恒例の阿智公園の美化作業として下草刈り、道路整備、池や便所の清掃を行いました。又、商工祭の木工細工の板を取る、風倒木の収集作業などで大変でしたが、会員多数の参加で順調に作業が進み、正午まで終えることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

#### イカ焼きで盛り上げ 街路灯で明るく

伍和副支会長 藤倉陽太郎

恒例の伍和地区運動会が、十一月三日天候に恵まれにぎやかに開催されました。参加種目の釣り大会では、駒場の(有)伊藤製作所様から釣竿をご提供いただきました。又、イカ焼きの販売などを行いました。ところ、完売が出来ました。(有)伊藤製作所様をはじめご協力いただいた地区の皆様や、会員の方々に厚くお礼申し上げます。

来年も運動会に前向きな協



イカ焼販売のにぎわい

力が出来ればと考えておりますので、これからもよろしくお願い申し上げます。追伸 伍和地区、春日地区の街路灯保守整備事業が始まり、お蔭様で十二月中には今より明るくなります。

### 天も味方の 親睦マレット

会員親睦マレット大会が十月二十七日(日)芝勝マレットゴルフ場で開催されました。

開会直前には強い雨と寒い風の荒れ模様の天候になってしまいましたが、天の味方で大会中は雨も降らずに楽しく出来ました。

大会はダブルペリア方式で、会場のあちらこちらから大きな歓声と、笑い声が湧き上がり、親睦大会にふさわしい雰囲気になりました。

優勝して賞品の高級電気敷き毛布を手にしたのは、伍和の芦沢徳次さんです。又、レディース賞は昼神の塩沢久子さんでした。

#### 優勝した芦沢徳次さんの声

マレット歴は六年で、二年前から月に一〜二回程楽しんでいきます。健康の為に



右が優勝した芦沢徳次さん

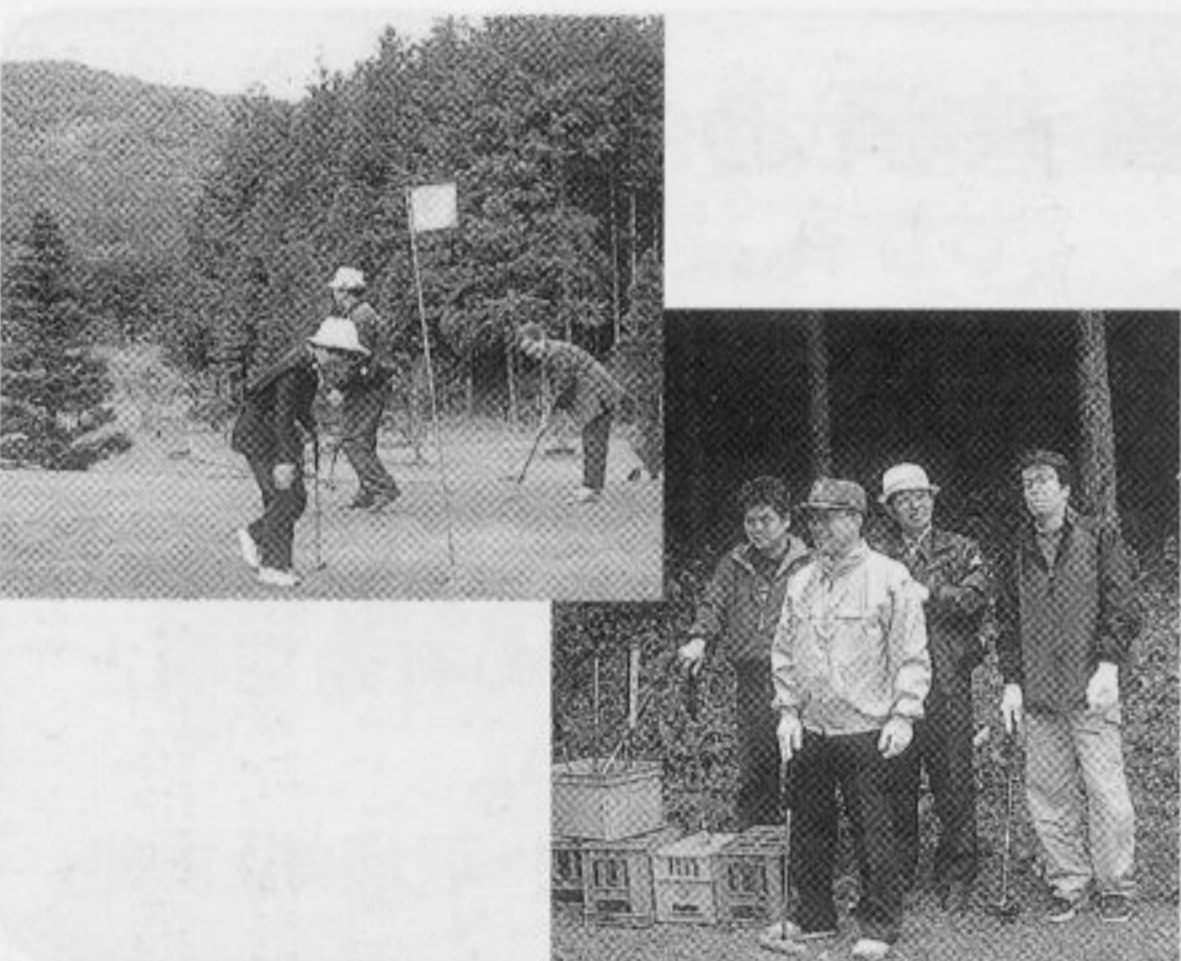
思ってた始めたが、見た目より楽しいものです。妻もマレットが好きなので、仕事の合間を見つけて妻や仲間達と楽しみたいと思っています。実は二〇〇〇年大会で妻も優勝しています。

#### 塩沢久子さんの声



塩沢久子さん

運良く賞をいただきました。驚きました。今回は娘の勧めで参加しました。賞品は膝掛け毛布と長座布団で、とても喜んでいます。現在は村外に住んでいますが、阿智の人は温厚で、当日も楽しくプレーをさせていただき大変ありがとうございました。



商業・サービス業

# 出店大盛況の商工祭!

部会長 原 謙 次

人気の洋ランや手打ちそばなどに加え、三重県南島町の海産物コーナー等が出店した。又、ポイントカード加盟店の新巻サケ、みかんの即売、子供向けの輪投げ等にお客様の長い列が出来盛況でした。商工業関係の出店と、農産物加工関係や地域団体が同じ会場にテントを連ねたので、お客様の回遊性が確保され過去最高の人出で大変盛り上がった商工祭になりました。

出店企業をはじめとする関係各位のご協力にお礼申し上げます。



こちらにも良い石細工物が……



引き換え開始後、三十分足らずで完売した新巻サケのコーナー

## お客様の声

昨年の商工祭はお店が駐車場などに分散していて、車の出入りもあるなど危険を感じました。

今年は手ごろな広さの会場にまとまり、歩行者専用で車の出入りがなく安全で良かったです。お目当てのおにぎりやか焼き等が、昼頃にはすでに売り切れで買えませんでした。

## 青年部

# 親睦旅行を振り返って

旅行担当 小林 英 二

九月二十九日、三十日の二日間、青年部で旅行に行ってきました。行き先は愛知と三

青年部のお店フル稼働



大盛況のおにぎりなどの引き換え券発行所(左)



重。「愛知県ってスグそこでしょ?」と思われるかもしれませんが、今回はあえて忙しい部員も参加しやすい近場としました。また、今年は『親睦旅行』でしたが、「親睦だけでは事業の意義として物足りない。何か研修的な要素も欲しい。」という部員の要望でインターネット上の情報も参考にしました。それが、二日目に訪れた「Jazz Dream長島」です。

ここは、若者達が地元を離れて都会に移り住む傾向にあったことから、人が訪れてくれる町にして何とか活気を取り戻そうと、まちおこし事業の一環で建設されたそうです。旅行で現地を訪れてみて、平日だというのに人の多さに驚きました。人気ブランドの衣料はもちろん、ファッション、雑貨を取り揃えた約八十店舗があり、来場客のおよそ八割は女性客だったように思います。子供向けの商品を扱った店舗も多く、観光客だけでなく地元の子連れの家族で休日は賑わうに違いないな

## 貯蓄共済お知らせ

商工貯蓄共済加入者の皆さんへ『宿泊優待券』のご利用についてお知らせです。日本旅行にてご利用になれるテレ泊クーポンが、平成15年3月31日までの有効期間となっています。ご活用ください。お問い合わせは、商工会(担当・羽場崎)まで。

と感じました。このアウトレットモールを訪れての感想は人それぞれだと思いますが、私は「家族を連れてまた行きたいな」と感じる場所でした。

私は、青年部の旅行担当を二期に亘って務めさせて頂きましたが、佐々木部長をはじめ、部員の皆さんと共に時間を過ごす中で様々な事を学び自分自身の見識を広げることができ、「青年部」をとっても身近に感じることもできました。今回の旅行を通じて、私の他に一人でもそう感じてくれた人がいたなら、意義のある旅行ができ成功だったと思うし、今後も恒例事業として続けて行きたいと思えます。

**工業・建設部会**  
**部会で考案した**  
**手づくりのクイズが大人気**  
 部長 片桐美治

巣箱と表札作りに加え、今年初めて行った鉄やアルミ等の金属材料、杉やヒノキ等の木材、赤石や溶岩等の石材当てクイズは、家族連れなどで大盛況となりました。

木材の材質当てクイズは村の老人ホームでも実施したいとの希望があり、材料を貸し出すなど予想外の反響に手応えを感じ、新しい企画の大切さを学びました。

電化製品・石材製品・健康器具・パソコン、サニタリー器具などの展示販売で商工祭を盛り上げていただきました。



いいのが私に当たるかな



人気のあった掘り出し物市

ご協力いただいた出店企業をはじめ関係者の皆様にお礼申し上げます。

**リサイクルに**  
**人気あり**

商工祭では、女性部も昨年同様バザーで参加しましたが、今年は家庭で眠っている未使用用品を提供していただき、リサイクルバザー 掘り出し物市も開き、大盛況のうちに終了しました。売上の一部を村の福祉へ寄付をしたいと考えております。

**女性部**  
**阪神・淡路大震災の**  
**恐ろしさを改めて感じました**  
 研修旅行担当 小池 知加子

今年の女性部の旅行は、昨年より一泊二日で行おうと、旅行用積立（希望者のみ）をして、九月一日・二日と神戸・大阪へと計画しました。

皆様の日頃の行いに応えてまあまあの天候。神戸では、『阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター』を見学しました。入館して最初に、地震発生により崩壊していくビルや高速道路の様子をホール一面の大型映像により体験しました。私達はその場にいるかと思われるような迫力と衝撃を感じ、改めて阪神・淡路大震災の恐ろしさを知りました。復旧していく様子、実物資料なども展示されていて、

良い研修になったと思います。それから北野異人館巡りは大変暑い中、異国情緒のただよう街並みと洋館を見学し、一休みして飲んだアイスコーヒーがとてもおいしかったです。

夕食は、神戸港豪華クルージング船に乗り、中華バイキングで神戸の夜景を楽しみながら、夜の一時を過ごしました。

二日目は大阪のUSJに十時に着き、一日はりきつて見てまわる意気込みでバスを降りました。何人かのグループに分かれて見てまわりましたが、夏休み明けで大変すいていて助かりました。まわりを

**いい汗かいた**

七月十日に幸寿苑と特養の廊下の一部の窓拭きボランティアを行いました。大勢の部員の参加があり、蒸し暑い中気持ち良い汗を流しました。すっかりきれいになった窓に、お年寄りや職員の方に喜んでいただけました。これからも女性部として、できる範囲で続けたいと思います。



人海戦術でテキパキと！

全国商工会連合会が運営する  
 新しい傷害共済です。

**全国商工会**  
**会員福祉共済**

お問い合わせは 阿智村商工会 担当 宮下まで。

見れば若い人ばかりで気の引けることもありましたが、年も考えず大きな声を出したり、笑ったりで、日頃のうっぶん晴らしが出来たんではないでしょうか。

帰りのバスの中では、疲れも忘れたかのように、ビンゴゲームで大変良い賞品をいただき、あつというまのバス旅行になりました。この旅行にも、反省点も多々ありますが、まずは参加した人達が皆、楽しく過ごせた二日間の旅だったと思います。これからも多くの女性部の皆様が、参加できるような計画をたてていきたいと思っています。



### 今年も発行 よろこばれた敬老祝券

敬老の日に、喜寿八十二名、米寿三十二名、九十歳以上八十六名（内百歳以上二名）合計二百名の方に、村から敬老祝券などが贈呈されました。

#### いただいた方の声



十一月二十一日、今年米寿を迎えた片桐せいさんは、「村長さんに色々とお気遣いをいただきありがたいことです。まだ大切に保管して

いるが、家族で昼神温泉のお風呂と食事に利用したい。」と大変うれしうでした。

この日お会いした場所は片桐さんの自宅から約五百メートルほど離れた、南天や紅葉したツツジに囲まれた野菜畑でした。片桐さんは小春日和のような暖かな日差しの中で、菊の花や野菜の手入れをしていました。「好き嫌い無くなんでも食べて、日光に良く当たることが健康の秘訣だ。」と教えていただきました。

今年の敬老祝券の総額は百一万円と昨年に比較して少なく、商店での引換は寂しかったようですが、経済活性化の期待の中で、今年も発行されました。

### 阿智中 中学生が商店を応援 二年三組Bチーム



夏から秋にかけて店頭を飾ってきたペコニアのプランターを十一月十七日（日）に回収しました。阿智村中学校二年三組Bチームが、総合的

学習「商業」として店頭に百個設置したものです。

花期を終えたため、生徒さんと商業部役員で回収しました。根元から枯れたものは、園芸用の土に返します。根元の元気なものは、校舎の日当たりの良い所で冬越しをさせます。春蒔きの苗より生長が進み、早春から咲かせるそうです。

商店街の店先を花で飾り、商業を盛り上げようと期待して、生徒さんが設置しましたがいかがでしたか。中学校では設置についてのアンケートを実施しています。又、商店街やふくまるくんに関するアンケートも実施しています。現在とりまとめ中で、分析結果は一月十九日（日）商工会館で発表される予定です。

### 企業探訪

No.47

## サエカ美容室

代表者 小池幸子 創業 昭和52年8月  
営業時間 午前8時30分～午後6時  
定休日 毎週月曜日ですが、第1週の月火と第3週の日月は連休いたします。

今回は駒場商店街入り口、「サエカ美容室」さんです。お客様の髪を整えている最中でしたが、リズムカルに手を動かしながら、笑顔で取材に応じてくれました。

・美容師を夢見たのは？

「中学生の時です。」

・モットーは？

「お客様からご満足の笑顔をいただき、ご年配の方まで気



楽にお店に来ていただける雰囲気づくりです。」  
・腕を磨いたところは？

「私の母が腕に惚れ込んだエンゼル美容院さんです。」

・お店「サエカ」の由来は？

「腕を磨いたエンゼルさんから、一字をいただきました。お店が栄ますようにとの願いも込めて付けました。」

・修行時代は？

「今は村内に美容院が10軒程ありますが、40年ほど前は3軒でした。当時は営業時間の決まりがなく、長いその毎日がとても勉強でした。大晦日は「新年おめでとう。」とお客様が来店するまで営業していました。」居合わせたお客様も「あの頃は競争で朝の暗いうちから美容院に行っても、帰れるのが夕方になり大変だったね。」と当時の様子を話してくれました。

・趣味は？

「三味線を弾ける嬉しさを味わっています。絵手紙は3年。3歳の孫に出すのも楽しみです。」

サエカさんを訪問させていただき楽しく取材が出来ました。お店を出る時サエカさんのモットー（経営理念）がとても輝いて見えました。（取材担当・竹村）



シリーズ

# 我が家の秘蔵写真

(有)薬師館  
玉井裕市さん所蔵

第33回



家庭で温泉を楽しむために、湧き出る温泉を汲みに多くの人を訪れた。  
(昭和49年3月 佐々木賢実氏 撮影・提供)



湯が洞で噴出した昼神温泉一号井  
掘削深度40.2m 湯温36度 噴出量190ℓ/分  
(昭和48年12月5日 牛山忠人氏 撮影)



昭和五十一年の早春に、森林組合昼神荘側から阿知川の下流を撮影した写真。この辺りはタバコ畑などがあり、温泉開発が始まったばかりでした。  
(昼神温泉ガイドセンター提供)

玉井さんは「温泉は湯が洞で四十八年十一月十三日誕生した。」と語ってくれました。  
高原文庫通信(高原富保著)

飯田高原文庫発行)によると、青函トンネルの掘削に当たっていた世界一のトンネル男の持田博士が、当時大変優秀なソ連の機械を二年がかりで取り寄せ、鉄道建設の話題があつた昼神を選んで性能テストを行った。テストはソ連から機械に付き添つて来た技師と機械の秘密漏洩防止要員、持田博士や玉井さんから五人の立会で行われ、掘り始めて二日目に温泉が湧いたと記述されています。

玉井さんは「一号井のバルブを開くと谷一面はたちまち真っ白い湯気に閉ざされ、昼神伝説にある、霧の中から白鹿が現れた場面と錯覚をした。」と言う。

掘削は更に進められ「千二百メートル程掘ったところで掘削機が途中でねじ切れた。大変高価な先端を取り出すために人の通れる程の高さの横穴を掘り、ねじ切れた部分をつないで取り出したが、横穴の中は大変な熱さで苦労した。」と作業に加わった玉井さんは語ってくれました。

## 信金だより

平素は私ども飯田信用金庫をご愛顧たまわり誠にありがとうございます。非常に厳しい経済環境ではありますが、みなさまからお預かりしている大切な預金の健全な運用を第一に心がけて、取り組んでまいります。さて、冬といえはしんきんアップルポイント期日指定定期預金です。

- ・お取扱期間 十一月十八日～翌年一月十日
- ・プレミアム金利 お取引に応じた段階的な上乘せ金利を提供いたします。店頭表示金利に対し、〇・〇一～〇・〇四%プラスとなります。大切な預金は是非しんきんへ。詳しくは窓口、営業係におたずね下さい。
- ・夏～冬しんきんトピックス
- ・外貨郵送買取サービス開始
- ・第三十四回「しんきん経済講演会」を開催
- ・インターネットバンキングサービス取扱開始
- ・年金友の会特別公演を開始
- ・生命保険窓口販売取扱開始
- ・萩元晴彦ホームタウンコンサート in 飯田を開催

### 無料：新春経済講演会のご案内

- ・講演「ビジネス 成功への近道」
- ・講師 日本一のリサイクルショップ  
株式会社 生活創庫  
社長 堀之内 九一郎氏



テレビ番組「マネーの虎」などで活躍の堀之内社長は、数多くの事業に挑戦した末、日本一のリサイクルショップを創設されました。社長の体験談を交えながら、貴重な経験から得た事業成功のための秘策などを、熱き思いでお話しいただく予定です。

どなたでも無料で聴講できますので是非お出かけ下さい。

- ・日 時 平成15年 1月22日(水)  
午後 1時30分～3時
- ・場 所 阿智村商工会館

※講演会の終了後、会員の方は新年総会が予定されています。

### お知らせ・ご案内 (14.12.15現在)

- ・商工会正副会長会 (商工会館)  
1月6日(月) 午前
- ・パソコン初級エクセル講習会 (商工会館)  
1月16日(木)から4回・午後7時～9時
- ・阿智中学生による調査報告会 (商工会館)  
1月19日(日) 午後3時～4時
- ・新春経済講演会 (商工会館)  
1月22日(水) 午後1時30分～3時  
(講演会終了後、新年総会)
- ・商工会正副会長会・理事会 (商工会館)  
2月上旬予定
- ・商工会各部会員視察研修会  
2月27日(木) 日帰り  
視察先：岡谷精密工業試験場・諏訪大社・駒ヶ根商工会議所(地域通貨)など

**地球の環境問題がクローズアップされている今日、宇宙船地球号という言葉の時々耳にします。地球を人体にたとえて、環境を破壊する人間を地球のガンと表現することもあります。**

私たち人間は常に考えながら行動していますが、実はDNAの指令で行動するとも言われ、興味深く思います。

大きな地球も小さな人間も、その構成する全ての物質の極めて微妙なバランスの上に成り立っている点は同様ではないでしょうか。

### 指導カナルテ No.14

### 商工会とは

指導員 竹村 正之

商工会組織を人体に置き換えると、会員がDNA、各部会や委員会などが手足や臓器等になり、何となく商工会のあるべき姿が見えてくるような気がしませんか。商工会は会員である皆様方の指令で行動する組織なのです。

十五年度から商工会は広域指導体制に移行する予定です。着任して五か月になりました。皆様方の為にとのようなお手伝いが出来るのかと思いつつ机に向かつております。どうぞ商工会にお気軽にお出かけ下さい。

### 平成14年度の改正税法について

#### 青色申告特別控除等に関する経過措置の改正について

簡易な簿記の方法による記帳している納税者が所定の帳簿書類その他の書類に基づいて作成した貸借対照表を損益計算書とともに期限内提出の確定申告書に添付することにより最高45万円の青色申告特別控除の適用を受けることができることとする経過措置の適用期限が平成17年分まで3年間延長されました。

#### 源泉所得税の納付期限は1月10日です。

##### 一年末調整について

青色事業専従者や従業員に給与を支払っている方は、原則としてその年の最後の給与を支払う際に、「年末調整」をしなければなりません。

年末調整とは、給与の支払いを受けた人のその年の給与総額に対する年税額と、給与等の支払いの都度に源泉徴収した所得税の年間合計額との過不足を精算する一連と手続きのことで、源泉徴収義務者である事業主が行うこととなっています。年末調整をしない方は各自で確定申告を行っていただきます。

青色申告者の皆様へ

### 編集後記

・会報五十五号をお届けします。振り返って見ると初刊が昭和六十年にスタートし、休むことなく年三回の会報発行が続いています。昨今は多くの情報が流れるなか、広報紙として素人委員の英知を結集しているところです。十一月の編集委員会は表題あちの下面★のマーク変更、配布を村内新聞より行政に組み込み、部数の削減等行いました。……(ご意見をお願いします)

・景気の回復を願い、今年も商工祭がにぎやかに開かれた。会場が公民館前に移動し阿智祭と併用会場のため準備が大変だったが、会員それぞれ工夫され、盛況のうちに終了しました。地域住民多くのご協力に感謝申し上げます。

・デフレ対策の遅れにより会員数は入会より脱会者が多くなり、役員が努力しても歯止めがかかりません。新会員の加入をお待ちしています。

・会報が届く頃には年末となりますが、最近凶悪犯罪が急増しています。夜道等は充分気をつけて希望を持って新年を迎えられることをご祈念申し上げます。

(次回会報来年三月の予定です。情報の提供をお待ちしています)

編集委員長 井原忠亮